

会計年度任用職員の条例化に向けて

日 時 2019年8月11日(日) 14時から2時間程度
会 場 さいたま市浦和区 さいたま共済会館505会議室(裏面地図)
講 師 財) 地方自治総合研究所 研究員 上林陽治
参加費 資料代として500円(賛助会員・団体会員構成員無料)

年間事業計画のセミナーを開催します。

今回のテーマは、条例化に向けて最終盤となっている「会計年度任用職員」についてです。取り組みの遅れている自治体が多く、9月議会に条例案が提出される自治体が多いようです。自治労が組織されている自治体では交渉が大詰めを迎えている時期のセミナー開催となります。

また、自治体議員の立場からすると、当局から提案される条例案を非正規・臨時職員の立場に立って、その労働条件が安定した・適切なものであるかの判断を迫られる時期でもあります。

本来もう少し早い時期に開催する予定でしたが、参議院議員選挙が7月に予定され、同日選なども取りざたされたためこの時期となりました。

講師をお願いした上林陽治さんは地方自治総合研究所で非正規・臨時職員問題などを実践研究されてきた方で、関係の著書も出され全国で講演を行っています。

非正規の当事者の方々や労働組合役員・組合員、自治体議員の皆さんなど多数の参加をお待ちしています。

参加申込書

氏 名	住 所	連絡先☎	所 属

* 当日参加も可能ですが資料準備のため事前にFAXでお申し込みください

FAX : 048-836-1113 TEL : 048-816-8866

主催 : 財) 埼玉県地方自治研究センター 後援 : 自治労埼玉県本部・県労評会館